

## 欠席委員から頂戴した御意見

今後の庁舎の整備の審議にあたっては、庁舎の位置や建物計画の審議に先立ち、以下の3点を整理して、議論を進めていただければと思います。

### 1. 行政サービスの観点の整理

どのように市民に行政サービスを提供していくのかを整理する必要があります。

本庁のほか、支所や駅周辺の窓口サービスセンター、コンビニでの行政サービスの提供は様々です。

それらを整理して、本庁において求められる機能を整理しておくことが必要です。

### 2. 市民への公共施設提供サービスの観点からの整理

川越市における公共施設（ホールや交流施設、図書室等）のサービスをどのように提供していくかの方針を整理していく必要があります。

庁舎整備にあたっては、様々な機能を複合的に整備を行う事例が多く見られます。

公共施設等総合管理計画における公共施設の再配置計画を再整理し、本庁の庁舎整備において複合的に整備すべき機能を整理しておくことが必要です。

### 3. 職員の働き方の観点からの整理

どのように職員が働いていくのか、文書の電子化、テレワークなど働き方の総合的な見直しの方針を整理しておく必要があります。

最近のオフィスは、柔軟な働き方と組み合わせ、職員が創造的に働くことができる場として整備され、どの企業もオフィスをコストと捉えるのではなく、良い人材確保の投資と考えています。

そのような働き方の見直しを踏まえて、庁舎のオフィス空間が果たすべき役割を整理する必要があります。